

都市構造可視化ツールの活用事例について



浦添市 都市計画課

i-都市交流会議2020

1

1. どのような取り組みに活用できるか？

庁内に持ち帰ってどのような活用ができるか検討しました。



➤ 密集市街地に係る課題検討に活用
緑マス改定時の地域WS等で活用

補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

i-都市交流会議2020

2

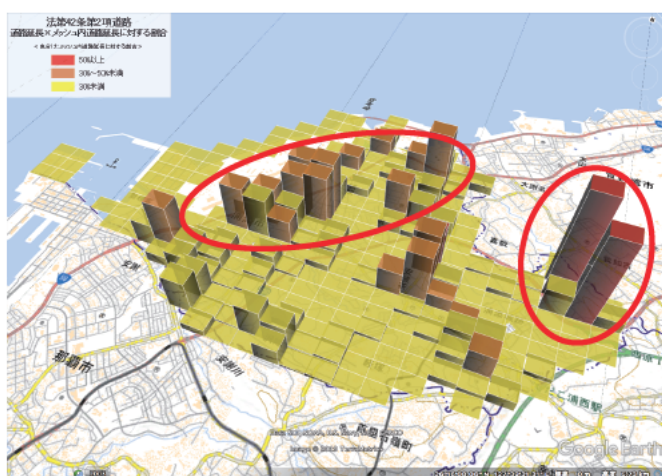
2.市内の密集市街地に係る課題検討に活用

市内の狭隘道路（幅員 4 m未満）の分布状況をGoogle Earth上で可視化

建築行政部局が所管する基準法道路のGISデータをKMLにエクスポート。



Google Earth上で可視化。



道路延長に対して狭隘道路が占める割合をメッシュ化。狭隘道路の分布状況が直感的に理解できるよう可視化。

東側の一部の区域に狭隘道路が集中
西側の国道沿線に狭隘道路が広く分布

補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

i-都市交流会議2020

3

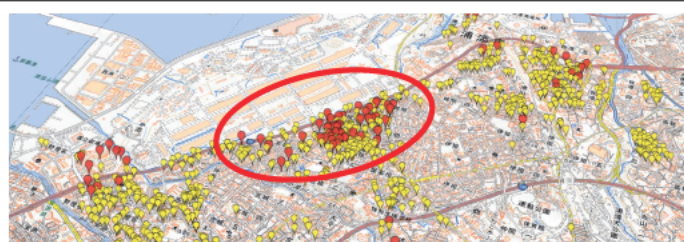
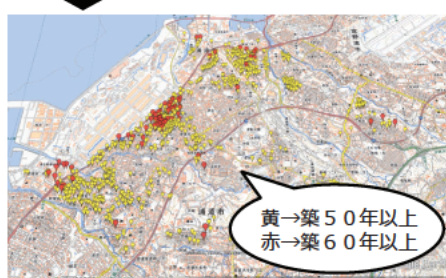
3.市内の密集市街地に係る課題検討に活用

市内の老朽化した建築物の分布状況を、Google Earth上で可視化

都市計画基礎調査の建築物に関するGISデータをKMLにエクスポート。



Google Earth上で可視化。



西側に老朽建物が集中。特に築60年超の建物と狭隘道路の分布状況が一致。

密集市街地としての課題を特に有する地域

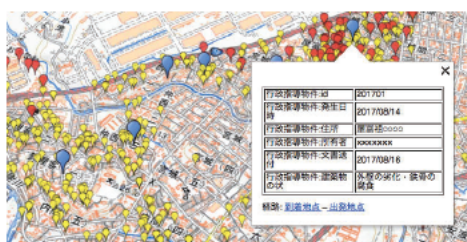
補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

i-都市交流会議2020

4

4.市内の密集市街地に係る課題検討に活用

その他の老朽建築物等に係る行政指導実績や相談事例などを可視化したデータベースを作成。関係部局間での共有を図る。



建築物の維持保全に関して、過去の行政指導状況等をGoogle Earth上で可視化。



CB塀の崩落等に関して、過去の相談及び行政指導状況を可視化。

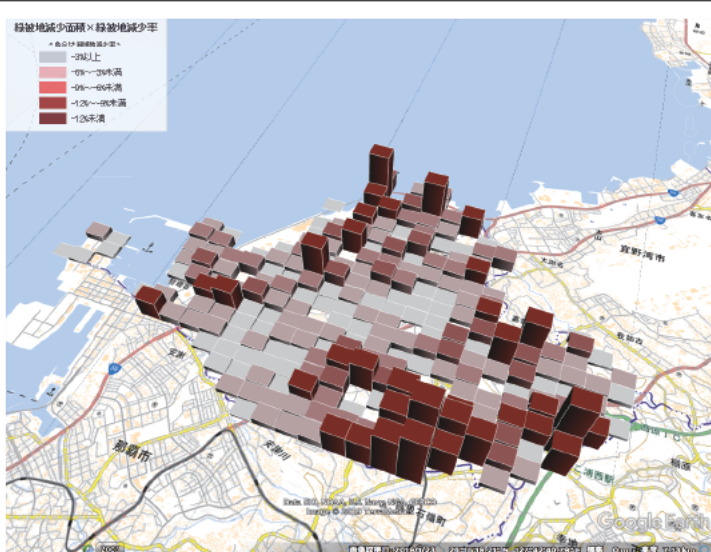
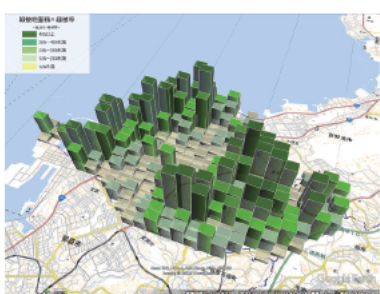


都市計画部局、建築行政部局および教育委員会など、庁内の関係部局間での共有を図る。

補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

5.緑マス改定時の地域WSなどに活用

現計画策定時から現在までのみどりの減少率を、Google Earth上で可視化。



現計画策定以降のみどりの減少率を可視化。減少要因を検証し、保全に向けた取組を検討。

補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

6. 緑マス改定時の地域WSなどに活用

地域WSでの説明資料のひとつとして、可視化ツールを活用。



地域が保有するみどりについて、可視化ツールを用いて説明。



WS参加者による地域活動の報告にて活用。

沖縄県浦添市



ヤクルトスワローズ
キャンプ地

Shallows

キャンプ期間
2020年
2月1日～2月20日



日本遺産



浦添城跡

浦添
うらそえ

太陽とみどりにあふれた
国際性豊かな文化都市



浦添織り



モノレール浦添延長開業



浦添市特産品